

9 特別支援教育連携カリキュラム

目標		切れ目のない特別支援教育を充実させるための園小中の連携													
園	山北スタンダード カリキュラム	社会の中で、他者と よりよく関わりながら 自分らしく生きる 山北の子どもの育成	0歳～2歳 3歳～就学	愛着関係の形成 人と積極的に関わる力の育成	一人ひとりの特性に応じた発達の課題に即して乳幼児の姿を丁寧にみとり、子どもが安心して過ごせる環境を整え、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を手がかりに、遊びをととした保育を進める。										
小学校			小1～小6	対話力の育成	一人ひとりの教育的ニーズを把握し、生活や学習上の困難を改善するための適切な指導や支援を行い、自立し社会参加するための基礎となる力を育成する。										
中学校			中1～中3	社会的表現力の育成											
インクルーシブ教育の推進……①必要な教育環境を整備する ②必要な合理的配慮を提供する															
○すべての子どもをすべての教職員が一丸となって ○共に学び共に育つための授業づくり、学級づくり ○必要なときに適切な指導が受けられる体制の整備 ○多様性を認め、個性を尊重し、他者と協働する力を育む															
	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
幼稚園 保育園 こども園	0～4歳児	随時… 教育相談・就学相談													
	5歳児	就学相談のしおり配付 小学校入学に向けて園や保護者との情報共有を図る。	園小情報交換会・授業参観 就学前と入学後の様子について、成長した点や気になる点などを伝え合い、今後の児童の指導や支援に生かす。	3園交流…園児同士の横のつながりを深めるとともに園相互での職員の情報交換を園児の指導や支援に生かす。 (年に数回)	小学校運動会練習見学	就学時健康診	5年生との交流 次年度に最上級生となる5年生とのつながりを意識した交流	半日小学校体験	小学校入学説明会	出前授業	年長担任からの引継ぎ 保育要録や支援シートをもとに必要な支援の内容や配慮事項について、丁寧に小学校に引き継ぐ。				
小学校	1年生	園小情報交換会・授業参観		小中交流会① 【小学校での開催】 児童と生徒が一堂に会し、さまざまな活動をととして交流を深める。 児童・生徒がそれぞれの役割を担うことにより、自己有用感が得られるような活動を設定する。		・教育支援委員の園訪問 ・小田原支援学校職員の園訪問 ⇒専門家による観察・アドバイスを 受ける。	・小田原支援学校職員の学校訪問 ⇒専門家による観察・アドバイスを 受ける。	小中交流会② 【中学校での開催】 第1回の交流をさらに深め、次年度の進学進級の安心感や期待につながるような活動を設定する。	・特別支援学級に入級予定の園児の様子、保護者の要望等についての情報共有や観察。 ・気になる園児についての情報共有や相談等。 ※年間を通して柔軟に行う。	6年担任からの引継ぎ 支援シートや個別支援計画をもとに必要な支援の内容や配慮事項について、丁寧に中学校に引き継ぐ。					
	2～5年生	随時… 教育相談・就学相談													
	6年生	随時… 中学校との情報共有・児童生徒同士の交流													
	6年生	小中情報交換会・授業参観 授業参観をととして入学後の様子や成長した点、気になる点などを伝え合い、今後の指導や支援に生かす。	園の職員も参加し、交流の様子をととして児童・生徒の成長の姿を知るとともに、園での支援方法に生かす。 交流会前に打ち合わせを行い、目的や内容、配慮事項等の確認をする。 交流会後は、活動内容を振り返るとともに、児童生徒の実態や各校における取組状況等の情報交換を行う。	・小田原支援学校職員の学校訪問 ⇒専門家による観察・アドバイスを 受ける。	中学校文化祭鑑賞体験	交流会前は、第1回の交流からのつながりを生かした内容や配慮事項等を確認する。 交流会後は、活動内容を振り返るとともに、児童生徒の実態や各校における取組状況等の情報交換を行い、次年度へとつなげる。	中学校入学説明会	・特別支援学級に入級予定の児童の様子、保護者の要望等についての情報共有や観察。 ・気になる児童についての情報共有や相談等。 ※年間を通して柔軟に行う。	出前授業						
中学校	1年生	小中情報交換会・授業参観		小中交流会① 【小学校での開催】		・小田原支援学校職員の学校訪問 ⇒専門家による観察・アドバイスを 受ける。	・小田原支援学校職員の学校訪問 ⇒専門家による観察・アドバイスを 受ける。	小中交流会② 【中学校での開催】	・特別支援学級に入級予定の児童の様子、保護者の要望等についての情報共有や観察。 ・気になる児童についての情報共有や相談等。 ※年間を通して柔軟に行う。	6年担任からの引継ぎ					
	2年生	随時… 小学校との情報共有・児童生徒同士の交流													
	3年生	随時… 教育相談・進学就職相談													
月	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
園小中の 連携・共有	研究会や連絡会等をととして、園児・児童・生徒の様子や支援・指導方法等についての情報を共有しながら連携を推進する														
	山北町教育研究会 特別支援教育部会	山北町特別支援教育 担当者等連絡会 特別支援教育の現状についての情報交換。 就学指導の方針は日程の確認等、事務連絡。			山北町特別支援教育担 当者連絡会 特別支援教育及び支援教育の現状について協議。教育支援委員会までの日程等の確認及び事務連絡。	山北町教育支援委員会 次年度就学及び学齢児童・生徒に対して、その障がいの種類・程度・状態に応じた適切な進路について審議を行う。	山北町教育研究会 全員参加研究会 園小中の教職員が一堂に会して子どもたちの活動や学習の様子を参観し、情報共有や意見交換を行う。	異校種の活動や授業の様子の参観をととして、学びの連続性や指導方法等について理解を深める。							